

医 04 整形用品
管理医療機器 歯科根管用ポスト成形品 38609000

グラスファイバー コンポジット ポスト

再使用禁止

【禁忌・禁止】

「適用対象（患者）」

- ・下記の症例・患者には適用しないこと。
 - ① 抜髄処置が完了していない歯、生活歯
 - ② 本品が直線的に装着できない症例
 - ③ 残存歯質の全周に渡る歯冠部高径が 1mm 未満の症例

・再使用禁止

【形状・構造及び原理等】**

形状及び寸法：

ポストサイズ	直径 (mm)	長さ (mm)	マーカー色
No. 1	1.05	19	黄
No. 2	1.20		赤
No. 3	1.35		青
No. 4	1.50		緑

主成分：ケイ酸塩ガラス、エポキシ樹脂

曲げ強さ：500MPa 以上

【使用目的又は効果】

歯科修復物、補綴物等の維持又は補強に用いる。

【使用方法等】

1. ポストサイズの選択及び築造窩洞形成

- ① 歯内療法を完全に施し、根管充填後、使用するポストの径を決めるため、X線写真等で適切なドリル等を選択する。選択したドリル等を用いて、根尖より最低 5mm 根管充填材を残した状態での根管の深さを測定する。

本品サイズと使用するドリル等の対応表

ポストサイズ	ドリル直径 (mm)
No. 1	1.05-1.15
No. 2	1.20-1.30
No. 3	1.35-1.45
No. 4	1.50-1.60

- ② ビーソリマ、ゲーツドリル等を用いて、測定した深さまで根管充填材を除去する。
- ③ 測定した深さまで、①で選択したドリル等を用いて築造窩洞を形成する。
- ④ 築造窩洞形成後、水洗・乾燥を行う。水洗時、ポスト孔側壁に根管充填材を残さないようにすること。必要に応じてペーパーポイント等で築造窩洞内を乾燥させる。

2. ポストの試適

- ① ポストを築造窩洞に試適する。その際、必ずピンセットを使用し、手指で触れないようにする。試適した状態で、X線写真を撮影しポストが築造窩洞の先端まで到達していることを確認する。
- ② 直接法の場合は、試適したポストを取り出し、ダイヤモンドディスクまたはダイヤモンドバーを用いて必要な長さにポストを切断する。ここで切断しない場合は、4. の支台築造時に切断する。

- ③ アルコール綿でポストを拭き、エアブローを行い確実に乾燥させる。

直接法または間接法により、それぞれ以下の方法に従う。

◆直接法の場合

3. ポストの接着
 - ① 使用する接着性レジンセメントの使用方法に従い、前処置として歯面処理を行う。
 - ② 接着性レジンセメントを塗布したポストを築造窩洞内へ挿入する。挿入時、窩洞に気泡を入れないように注意する。
 - ③ 使用する接着性レジンセメントの使用方法に従い、硬化させる。

4. 支台築造

コア用コンポジットレジンを使用し、その使用方法に従い、支台築造する。2. ②でポストを切断していない場合は、ダイヤモンドディスクまたはダイヤモンドバーを用いて支台築造時に切断する。

◆間接法の場合

3. 作業模型の製作

築造窩洞形成後の適用歯を印象採得し、作業模型を製作する。
4. レジンコアの製作

作業模型を基にポスト及びコア用コンポジットレジンを用いてレジンコアを製作する。その際、作業用模型に分離材を塗付し、使用するコア用コンポジットレジンの使用方法に従う。
5. レジンコアの装着

使用する接着性レジンセメントの使用方法に従い、築造窩洞内に接着する。

「使用方法に関連する使用上の注意」

- ・「本品サイズと使用するドリル等の対応表」にて、使用するポストに対応する直径のドリル等を必ず選択し、使用すること。本品のマーカー色はドリル等の ISO カラーコードに対応しております。
- ・本品をはさみ等で切断しないこと。ダイヤモンドディスクまたはダイヤモンドバーを使用すること。
- ・根管内での折損の原因となるため、本品を根管に挿入する際は絶対に力をかけないこと。
- ・穿孔の際は、使用されるポストに適したサイズのドリル等を使用すること。根管が大きすぎる場合は、修復物の脱落の原因となり、小さすぎる場合は、術者の力による挿入で折損の原因となることがある。
- ・本品の保持力を増加させるため、適した接着性レジンセメントを使用すること。
- ・本品は、シラン加工が施されているため、直接手指等で触らず、ピンセット等を使用すること。その際、使用するピンセットはエンド用のものをご使用されることをお勧めいたします。
- ・手指の油や、グローブに付着しているパウダー等の接着阻害物質が付着した場合は、アルコールで拭き取り、エアブローで確実に乾燥させること。オイルミスト等の接着阻害物質が噴射されていないことを確認してから行うこと。

【使用上の注意】

「使用注意」

- ・本品は、感染及び破折防止のため再使用しないこと。
- ・本品は、失活歯にのみ適用すること。

- ・本品は、歯科医師の判断の元で通法に従って使用すること。
- ・本品の使用に際し、必要に応じてラバーダム等の防湿処置を施すこと。
- ・光照射を行う際は、照射光が直接目に入らないよう防護メガネ又はシールドを使用すること。
- ・本品の研削又は研磨作業時には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク、保護めがね等を使用し、粉塵の吸入及び目への付着を防止すること。
- ・本品を誤飲させないように注意すること。万一誤飲した場合は、直ちに医師の診察を受けること。
- ・【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外の使用はしないこと。
- ・歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

「重要な基本的注意」

- ・本品の使用により発疹、皮膚炎等の過敏症状を起こした患者には、直ちに使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- ・本品の使用に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。
- ・本品の使用により発疹、皮膚炎等の過敏症状を起こした術者は、直ちに使用を中止し、医師の診断を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

- ・湿気を避け、室温で保管すること。
- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】* **

製造販売者：フィード株式会社
商品インフォメーションデスク
電話 0120-004-504

製造業者：ハラルド ノルディン エス エー（スイス）
（HARALD NORDIN SA）